

平成29年9月6日

延命草のエキスおよびその含有成分が
毛乳頭細胞の増殖や毛周期に作用する成長因子の分泌を促進することを発見

株式会社加美乃素本舗（本社：神戸市、代表取締役：中村範平）と近畿大学薬学総合研究所（森川敏生教授、二宮清文准教授）との共同研究で、延命草のエキスおよびその含有成分が毛乳頭細胞の増殖を促進するとともに、毛周期に作用する成長因子のひとつ **KGF (FGF-7)** の分泌を促進することを見出しました。

本研究結果は、2017年8月26日から27日に福岡国際会議場（福岡市）で開催された「第34回和漢医薬学会学術大会」において発表いたしました。

● 研究の背景 ●

延命草は、古くから苦味健胃薬として、胃痛・嘔吐の改善に用いられてきました。このたび、延命草のエキスに毛の生え変わりサイクルである毛周期を制御する毛乳頭細胞の増殖を高める効果を見出すとともに、エンメインをはじめとするジテルペン成分が、その効果に寄与する成分であることを見出しました。さらに、エンメインに毛乳頭にて産生される成長因子のひとつである **KGF (FGF-7)** の産生を促すことを見出しました。



<写真：延命草>

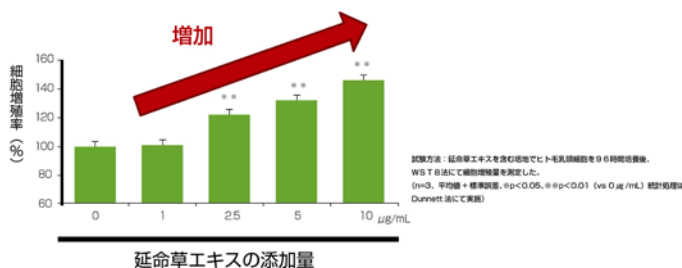
● 研究結果の概要 ●

下記の3点が明らかとなりました。

1. 延命草のエキスにヒト毛乳頭細胞増殖促進作用を見出した。
2. 延命草に含まれるヒト毛乳頭細胞増殖促進成分を見出した。
3. 含有成分であるエンメインに **KGF (FGF-7)** の産生促進作用を見出した。

● 研究結果 ●

- ① 延命草のエキスを含む培地でヒトの毛乳頭細胞を培養したところ、細胞増殖能が高まることがわかりました。（図）



- ② 延命草のエキスの含有成分を精査し細胞増殖能を評価したところ、エンメインなどのジテルペン成分が活性に寄与していることがわかりました。
- ③ 毛乳頭細胞増殖促進作用が認められたエンメインについて、**KGF (FGF-7)** 産生におよぼす影響について評価したところ、その産生を促進していることがわかりました。

● 用語解説 ●

- ・毛乳頭細胞：毛周期を調節する増殖因子を産生する細胞。毛髪の成長を調節する。
- ・KGF (FGF-7)：角化細胞成長因子 (keratinocyte growth factor)。成長因子のひとつ。毛周期に作用し、毛髪の成長を促進する。
- ・毛周期：毛髪には成長期、退行期、休止期からなる周期的な毛周期があり、成長および脱落を繰り返す。薄毛や脱毛は、毛周期の乱れが原因であることが多い。

報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 加美乃素本舗 マーケティング本部
担当：齊藤 幹雄
TEL.078-231-1455 FAX.078-231-8265
E-mail: msaito@kaminomoto.co.jp